

地域の皆様と川島ロイヤル・ワム・タウンを結ぶ広報誌

ふれ愛

NO.
117
2023.4月号

<https://www.loyal-wam-town.jp/>

「春を感じる白梅が咲いています」

Contents

おかげさまで20周年

平成の森・川島病院

コードブルー研修に参加しました

平成の森・川島病院

手指衛生とPPE着脱についての感染研修に参加して

平成の森・川島病院

行事食～川島町で収穫されたいちごを提供しました

平成の森・川島病院

毎年の定番の書初めを行いました

平成の森・川島病院

新しい職員が加わりました

平成の森・川島病院/訪問看護ステーション 平成の森

薬局長のご紹介

平成の森・川島病院

「鬼は外！」ロイヤルケアホーム川島の豆まき

ロイヤルケアホーム川島



おかげさまで平成の森・川島病院は2023年3月1日に病院新築移転20周年を迎えました。病院理念にもある「私たちは、人権と人間らしさを尊重し、信頼される安全な医療をめざします」をモットーに20年間走り続けてまいりました。

移転当初は、介護療養型医療施設118床、医療療養病床120床でスタートし様々な病棟再編成を経て2015年6月に回復期リハビリテーション病棟58床、医療療養病床180床へと変更し現在に至ります。昨年からはマイナンバー制度が

法整備され、保険証を持たず医療機関へ雇う事が可能になります。今後も医療機関として臨機応変に対応し、皆さまに愛され信頼される病院を目指しスタッフ一同、地域医療に根差した病院を目指してまいります。

今回20周年記念として職員向けに20周年のロゴのはいった輝くサーモボトルを作製しました。総務課 細沼 紀之

コードブルー研修に参加しました

平成の森・川島病院で理学療法士として勤務している平井です。今回、院内のコードブルー研修に参加しました。

『どうしました？大丈夫ですか？』

私がベッドサイドでリハビリを行っている時、突然患者様の意識が消失した、という設定で訓練が始まりました。

『誰か来てください！意識がありません！』

近くにいた看護師が集まってくると、状況を確認し一次救命を開始、同時にコードブルーを要請。院内に「コードブルー、コードブルー」の放送が流れると、病院中からスタッフが集まってきました。医師も現場へ急行、除細動器や二次救命の指示と処置を行い、無事に蘇生しました。



万が一の事態に備えて、参加者全員で手順に沿った対応を再確認することができました。日頃から訓練を行い、緊急時にも迅速に対応できるようにすることが大切であると実感しました。リハビリテーション部 平井 仁

手指衛生とPPE着脱についての感染研修に参加して



感染認定看護師高見沢氏より講義を受けた後グループに分かれて演習となりました。

ブラックライトを使用し正しい手指衛生が出来ているか、正しいPPE着脱が出来ているか改めて確認することが出来有意義な研修でした。プラスチックグローブにピンホールが有る事は知っていましたが、実際に確認出来手指消毒の必要性を強く感じました。現在4F病棟では手指衛生の5つのタイミングを意識した手指衛生に取り組んでいますが是非皆さんにもプラスチックグローブを過信する事無く、必要なタイミングでの手指衛生に積極的に取り組んで頂きたいと思っております。又ハンドケアも重要ですので保湿も忘れずに行ってくださいませ。看護部 角 久美子

毎年の定番の書初めを行いました

平成の森・川島病院

年が明けてから早や一ヶ月が経ちました。ここ川島でも久しぶりの雪が降り積もり、まだまだ厳しい寒さが続いております。

2階病棟では新年のレクリエーションとして、毎年の定番となっている書初めを行いました。用意した手本の中には、新年らしく「初春」「正月」に加え、書きやすいひらがなで「もち」、今年の干支である「卯」「うさぎ」等準備をしました。患者様達は「うまく書けるかな」「筆を持つのは学生以来」と話しながらも、いざ始めると集中して取り組み夢中になっています。



さらっと書き上げる方もいれば、出来に納得がいくまで何枚も書き続ける方もいて取り組み方も多種多様です。書き上げた作品に名前を入れて記念写真を撮ると素敵な笑顔を見せて下さり、思い出に残る年初めとなりました。作品は食堂に飾らせていただき、職員と感想や思い出を話し合い楽しまれています。リハビリテーション部 松本 晴香

行事食～川島町で収穫されたいちごを提供しました

平成の森・川島病院



当院では毎年1月、2月、3月に川島町で収穫されたいちごを提供しております。写真の方がいちご農家さん、いちごファクトリーの松本智さんです。朝に収穫したいちごを納品しに来て下さいました。ペースト食の方はいちごをペーストにした後、ソフティアを使用しゼリー化しました。

いちごにホイップクリームと農家さんのカードを付けて提供すると、とても喜んで頂けました。作って下さる方の顔が見えると、いちごに親近感がわき、より一層美味しく頂けるような気がします。寒い冬の日々の中の毎年の楽しみです。これからも提供を続けていこうと思います。

栄養科 櫻井 望由紀

「鬼は外!」ロイヤルケアホーム川島の豆まき

ロイヤルケアホーム川島

ロイヤルレジデンス川島において1週間遅れとなりましたが、2月10日15時より施設内にて、初春の風物節分(豆まき)を行いました。残念ながら昨年は、コロナ禍の影響により開催することができませんでした。今年、2年ぶり



の開催となりましたが、そのような事を感じさせない利用者様の気迫が満ちておりました。赤鬼・青鬼が各階食堂に、高らかに「フォ～」と言いながら現れると手にしていた豆を願い込め、思い切り声高らかに、一斉に赤鬼・青鬼を目掛け「鬼は外!」「コロナぶっ飛ばせ!」「みんな元気!」など言いながら投げつけておりました。利用者様の力強い投げ様には赤鬼・青鬼たまらず、「まいった!」「痛い 痛い!」といいながら“退散”“退散”と言い逃げていく様を見て利用者様は満足げな笑みで溢れておりました。御協力いただいたスタッフもお疲れ様でした。

社会福祉総合研究所 菊池 武彦

新しい職員が加わりました

平成の森・川島病院/訪問看護ステーション 平成の森

この度、平成の森・川島病院のリハビリテーション部に入職致しました倉持夕貴と申します。生まれは静岡県で育ちは埼玉県です。結婚後に北本へ引っ越してきました。以前は介護老人保健施設、回復期リハビリテーションのある病院に勤めていたので、今までの経験を活かして頑張っていきたいと思っております。一日でも早く仕事を覚え、謙虚な気持ちを忘れずに前向きに何事にも取り組んでいきたいと思っております。今後よろしくお願い致します。

平成の森・川島病院 リハビリテーション部 倉持 夕貴



2月より地域医療連携室に入職させていただきました。医療福祉相談員の樋沢大河です。まだまだ分からないことが多く、皆様に様々なことを教えていただきながら日々学びを深めています。患者様と病院スタッフを繋ぐ架け橋のような存在になること目標として、一日でも早く業務に慣れ、平成の森・川島病院の職員の一員として貢献できるように努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

平成の森・川島病院 相談員 樋沢 大河



1月より訪問看護ステーションに入職致しました、藤田有希です。臨床から約5年離れていましたが、利用者様とご家族と共に在宅での生活を考えていきたいと思っております。初めての訪問看護ですが、日々努力していきたいと思っております。よろしくお願い致します。

訪問看護ステーション 平成の森 藤田 有希



薬局長のご紹介

平成の森・川島病院



2023年1月より、平成の森・川島病院 薬局長に就任しました山崎豊です。このような大役を任せられ責任の重さに身が引き締まる思いであります。2003年に入職し、気が付けば早20年、未だ理想像には遠く、日々奮闘しております。当薬局のスローガンである『安全で良質な薬物療法の提供』を実現すべく、精一杯努力してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

薬局長 山崎 豊

編集後記

“流行りの一品”ぜひお試しあれ!

病院にあるワタキューの売店では“流行りの一品”を置くようになりました。今回は「東京ぼーの」のチーズケーキとストロベリーチーズケーキです。チーズケーキの方はカステラの香りとチーズの香りがしてきて、一口食べるとチーズが広がっていくのですが、カステラに挟まれているため後味はスッキリしています。ストロベリーの方を食べるとカステラがストロベリー味になっており、チーズの味はしないのですが、その分ストロベリーが濃く濃厚に感じられました。今後も流行りの一品は続くそうなので、皆様も食べてみてはいかがでしょうか。

医事課 木村 清志

川島ロイヤル・ワム・タウン



平成の森・川島病院	電話 049 (297) 2811
ロイヤルケアホーム川島(サービス付き高齢者向け住宅)	電話 049 (299) 0880
訪問看護ステーション 平成の森	電話 049 (297) 8331
介護老人保健施設 平成の森	電話 049 (297) 8808
居宅介護支援事業所 きすな	電話 049 (297) 8797
川島クリニック	電話 049 (297) 8783